

第8期ぎふ政治塾 第3回講座レポート

塾生番号 31 萩尾 英明

早稲田大学名誉教授

元三重県知事 北川 正泰氏

テーマ 「戦後政治の変化

集権から分権、創生・紙からネット・依存から自立」

北川先生曰く、「まずは自分たちのマニフェストを作る」とのことであった。志半ばで進む道が揺らいだり、進むべき道が別の方向に進む場合がある。この様な事態にならない様、事前にマニフェストを作り進むべく道がぶれない様にするには絶大な効果といえる。

北川先生曰く、

『志がある人の最大の武器』となるとの事であった。

私も社会人として最初にマニフェストを作成し、これに則り活動をし、目標をクリアしたい。

今の世の中の動きが早い。この世の変化に合わせてついていかなければならない。

物づくり大国の日本はすでに終わっている。

以前は肉体労働の会社が多く点在していたが、第二次産業革命にて機械化が進み、肉体労働がかなり減少した。

今日は身体を動かす仕事から、頭を使う仕事に切り替わっている。

今後の日本はますます AI 化が進む。

それについていける会社が生き残るであろう。

北川先生より現在の政治の在り方、過去の政治の歴史を学んだ。

過去成功した事例を参考に今後の生き方について、改めて考え直したい。

以上